



日本被団協ノーベル平和賞受賞 記念講演会

～ノーベル平和賞受賞者と描く人類貢献のビジョンと次世代への期待～

日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）のノーベル平和賞受賞を記念し、日本被団協の代表理事および事務局長として活躍する本学校友を招き、平和の尊さや核兵器廃絶の意義、次世代への期待を主題とした記念講演会を開催します。本学初代総長・大隈重信の唱えた「一身一家一国のためのみならず、進んで世界に貢献する抱負が無ければならぬ」の理念を胸に、人類へ貢献するビジョンを描きます。



▲本学校友であり日本被団協の創設の中心役となった故・藤居平一氏。当時の大隈信泉総長に掛け合い、第4回原水爆禁止世界大会の本学記念会堂での開催（1958年8月）に尽力（写真は国会請願時の藤居氏）。

日時

2025年11月6日(木)

13:00-14:30 (終了予定) (開場: 12:00)

会場

早稲田大学 大隈記念講堂(大講堂)

対象

学生、生徒、校友、教職員、一般

参加費

無料

※事前予約制となります。 ※同時通訳(日→英)を手配いたします。

お申し込みは
こちら



開会挨拶



田中 愛治 早稲田大学総長

(1975 政経卒)

元・世界政治学会(IPSA)会長、
現・日本私立大学連盟会長等、
2018～現職

第1部 基調講演 「原爆投下から80年～早稲田から紡がれたノーベル平和賞への軌跡とメッセージ～」



田中 聰司氏

(1967 第一政経卒)

日本原水爆被害者団体協議会
(日本被団協)代表理事



濱住 治郎氏

(1969 第一政経卒/1971 教育卒)

日本原水爆被害者団体協議会
(日本被団協)事務局長

第2部 パネルディスカッション 「ノーベル平和賞受賞、その先へ ヒバクシャとつなぐ世界人類の未来」

田中 聰司氏

(同上)

濱住 治郎氏

(同上)



高垣 慶太氏

(2025 社会学卒)

在学中に赤十字国際委員会
(ICRC)ユース代表として第1
回～第3回の核兵器禁止条約
の締約国会議に派遣

パネルディスカッション聞き手



藤 えりか氏

(朝日新聞社 戦略部次長、
早大社研・博士後期課程在学)

